

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2019 年	2 月	6 日	記入者	大谷巳弥子
調査者名	大谷	久門	鈴木	橋詰	

調査対象先	長弓寺法華院(真言宗)				
所在地	生駒市上町4443			電話番号	0743-78-2437
代表者 調査対応者	塔頭の法華院、清水隆道住職				
対象文化財	彫刻	県指定:	1 件	国宝:	件
	建造物	県指定:	棟	国宝:	棟

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済	<input type="radio"/> B:一部実施済	<input checked="" type="radio"/> C:未実施
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容		
	今後の予定		
	要望		
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない	<input type="checkbox"/> 資金が足りない
	今後の予定	<input checked="" type="checkbox"/> その他(県指定の木造地蔵菩薩立像は鎌倉末期の制作。像を収めている宝光院地蔵堂は、平成初め頃の建築で比較的新しい。宝光院は現在無住でもあり、特に対策はとっていない。)	
	要望	特になし。	

防火対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済	<input type="radio"/> B:一部実施済	<input type="radio"/> C:未実施
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	毎年1月23日に消防署と地域住民で防災訓練を実施し、本堂と各塔頭の消防設備も点検。本堂東隣に地下水槽を作り、自動放水できる。太子堂裏に火災感知器の受信盤を設置している。	
	今後の予定	今後も防災訓練を続けていく。	
	要望	特になし。	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない	<input type="checkbox"/> 資金が足りない
	今後の予定	<input type="checkbox"/> その他()	
	要望		

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先	長弓寺法華院(真言宗)
-------	-------------

獣害・白アリ等の対策		
① 獣害等被害	<input checked="" type="radio"/> A: 経験あり	<input type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答がAの場合	どのような被害か	付近でアライグマ、イタチ、タヌキ等を見かけることがある。本堂下の盛り土に爪痕があり、捕獲用の檻を設置したことがある。また、約40年前に白アリ駆除の薬を塗ったことがある。
③ 今後	今後の予定、要望	最近是小動物被害も白アリ被害も無く、特にない。

地蔵菩薩立像が安置されている宝光院地蔵堂



国宝の長弓寺本堂(1279年建立)



宝光院地蔵堂内部に設置された火災感知器



本堂2カ所に避雷針が設置されている



境内数カ所に設置された消火栓とホース格納庫



【調査票記入者(大谷巳弥子)の感想】

長弓寺は木々に囲まれた中に建つ素晴らしいたたずまいの古刹で、塔頭寺院3院により、しっかり守られている。防災対策に関しても、生駒市や地域住民との連携もあり、万全と思われる。